

ケラマツツジの咲く嶺山公園から奄美大島西方を望む

広報

やまと

5月号

2013 No.227

《特集》 村政に対する所信

平成25年度

村政に対する所信

〔3月15日大和村議会からの全文掲載〕

本日ここに、平成25年度の予算並びに諸議案をご審議いただくにあたり、村政に対する所信を明らかにするとともに、主要施策と予算の概要を申し上げます。一般会計並びに各特別会計予算の提案理由とさせて頂きますので、議会並びに村民各位の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

状況について申し上げます。本村の財政運営に大きな影響を与える国の予算は、「復興・防災対策」、「成長による富の創出」、「暮らしの安心・地域の活性化」の3分野に重点化するとの方針に基づいて、日本経済再生の実現に向けた取組に重点的な配分を行うこととして編成されたところであります。



施政方針を述べる伊集院幼村長
平成25年3月15日大和村議会

一期目仕上げの年度

地方財政については、社会保障関係費の大幅な自然増等により、地方財政全体では、13兆3千億円と依然として多額の財源不足額が見込まれる中、地方交付税が国の一般会計からの加算措置等の減額に伴い4千億円減少する一方で、一般財源総額については、地方税収の増により、平成24年度と同水準が確保されております。

鹿児島県においては、「県政刷新大綱」や「行財政運営戦略」に基づく歳入・歳出両面にわたる徹底した行財政改革の取組によって、平成16年度に451億円あった財源不足額を平成24年度においては2年連続して解消する見込みとなったところであります。

しかしながら、高齢化の急速な進行や医療費の増により扶助費が引き続き増加する傾向にあり、また、県債残高は、地方交付税の振替である臨時財政対策債の急増により、平成24年度末見込みで1兆6千745億円に上っていることから、公債費も引き続き高水準で推移することが見込まれております。

さて、平成25年度は、奄美群島日本復帰60周年という節目の年であり、また、平成25年度末に期限切れとなる、奄振法の延長に向けても非常に大切な年になると認識しているところであります。復帰60周年記念事業の開催や、奄振法の延長に向けて、関係機関と連携しながら取り組んで参ります。

それでは、平成25年度、本村の行財政運営の基本方針について申し上げます。

本村も、県同様に厳しい財政状況ではありますが、これまで、「自然と共生し、安心して住みよい村づくり」を基本理念に、諸施策を推進して参りました。

しかし、90%以上を依存財源に頼らなければならぬ状況下であるため、構造的な財源不足は続くものと考えられますので、国の地方財政対策に留意して予算編成を行いました。

村においては、これまで国の一括交付金等を活用しながら、諸施策を進めてきたところであります。また、地方交付税においては、平成23年度に減少に転じ、今後も国の動向が不透明な状況にあることから、本村の財政運営は厳しい状況が続くと予想されます。

このように限られた財源のなかで行政サービスを維持しつつ、村民の福祉の向上を図ることを理念に、効率的な行政を進めるため

- (1) 行財政改革の推進による健全財政の確立
- (2) 農林水産業の振興による特産品の開発及び販路の拡大
- (3) 定住促進対策による村の活性化
- (4) 子育て支援及び教育環境の充実
- (5) 道路交通網、情報通信網、生活環境の整備促進



- (6) 防災力の強化による安心・安全な村づくり
 - (7) 高齢者福祉の充実
- 以上、7つの基本方針を定め予算編成を行いました。
- 次に、予算の概要について申し上げます。
- 一般会計の予算総額は、前年度当初対比で26.6%、5億8千666万9千円増の、27億9千358万2千円となりました。
- 主な内容といたしまして、歳入におきましては、国庫支出金、繰入金、村

債等の増額を見込みました。

歳出におきましては、防災センター建設等の投資的経費で前年度対比5億6千637万5千円増額し、8億3千656万1千円を計上いたしました。

また、村民に身近な生活基盤の整備や扶助費等については財政上可能な限り取り入れる一方、経常経費の抑制に努め、財源の効率的な配分に努めました。

次に基本方針実現のための主要施策について申し上げます。

源の確保に努めると共に、事業の推進にあたっては、国・県の動向を注視しながら、補助事業を優先するほか、村債についても辺地債や過疎債など、できるだけ有利な起債を導入し後年度負担の抑制に努めます。

また、村税等の未収金対策については、24年度に村営住宅の管理と徴収を一元化いたしました。平成25年度においても徴収体制の見直しを行い、収納率の向上による自主財源の確保に努めます。

歳出については、経費の節減合理化を図り、消費的経費の抑制に努め、特に人件費については、定員適正化計画を基本に抑制に努めます。

(1) 行財政改革の推進による健全財政の確立

まず1点目は、行財政改革の推進による健全財政の確立であります。

ここ数年の起債の繰上償還の実施や新規発行債の抑制等により、公債費は減少してきました。しかし、今後少子高齢化対策や各特別会計への繰出金、そして地域活性化のための新たな財政需要も増えるものと予想されます。

このため、引き続き行財政改革を推進し、行政事務全般における見直しを行うとともに、財政構造の弾力性を示す経常収支比率をはじめとする財政指標の改善を図るべく、歳入歳出の徹底した見直しを図り、健全財政の確立に努力いたします。

歳入についてであります。村税の適正課税と収納率の向上による自主財

義務的経費 任意に削除できない経費
 投資的経費 支出の効果が将来に残る経費
 その他経費 義務的経費と投資的経費以外の経費

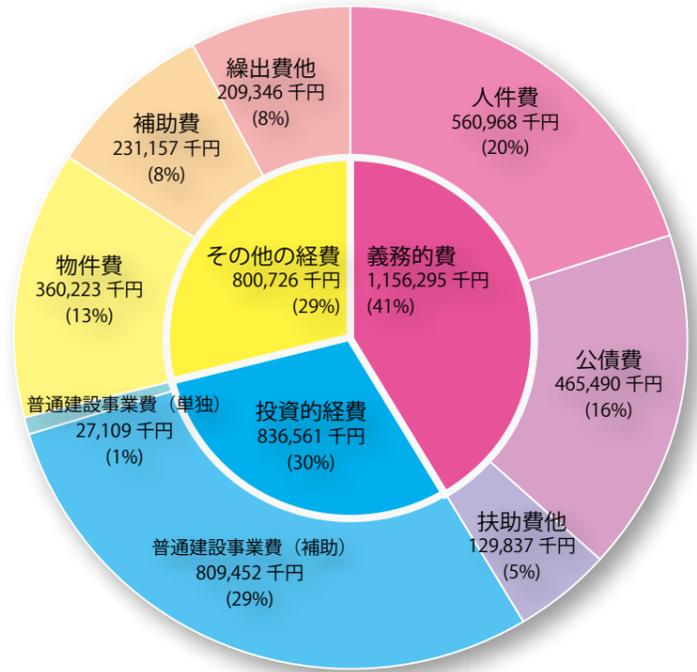
公債費 借金の返済のための経費
 人件費 職員給与や議員報酬など
 扶助費 法律等に基づく福祉的経費
 単独普通建設 村が単独で行う投資的経費
 補助普通建設 国からの補助を受けて行う投資的経費
 災害復旧事業費 災害の復旧に要する経費
 物件費 消耗品などの消費的経費
 補助費 各種団体へ負担や補助する経費
 繰出金 特別会計へ払い出す経費

一般会計歳出
 義務的経費においては公債費が新規発行地方債の抑制や繰上償還の実施により3千651万8千円の減額となり、投資的経費は防災センター整備事業などにより5億6637万5千円の増額となりました。その他の経費については物件費が湯湾釜選果場、まほろば物産館、地積調査費などの増額により3996万6千円の増額となり、補助費については消防無線デジタル化に伴う負担金の増加などにより1928万4千円の増額となりました。

- ① 定住促進施策につきましては、今年度も行いますが、今後は、需要の実態等を調査し、単身者向けの新たなタイプの住宅の建設についても、建設計画を策定し、定住促進を図ります。
- ② 公営住宅の建設については、今年度も行いますが、今後は、需要の実態等を調査し、単身者向けの新たなタイプの住宅の建設についても、建設計画を策定し、定住促進を図ります。
- ③ 昨年度発足した、定住促進対策検討

- ④ 新たな発想や新たな視点の意見を持つIターン者等から意見を聴取する場を設け、村づくりに生かします。
- ⑤ 今里親子留学制度については、村として積極的に支援を行い、学校と地域の活性化、村の定住促進を推進いたします。

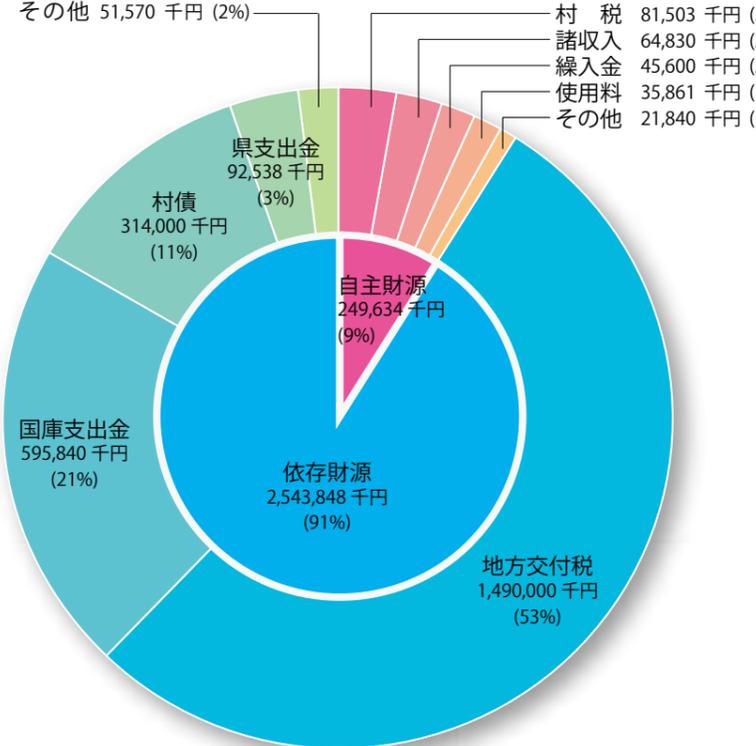
歳出総額 27億9358万2千円の性質別内訳



- ① 離島漁業再生支援交付金・推進事業を継続実施し、漁場生産力の向上、海域環境の保全・漁場の監視並びに、藻場の育成、各種苗の放流など多面的機能の維持増進を図ります。
- ② オニヒトデ駆除対策事業を導入し、漁場の保全を図ります。
- ③ 商工業及び観光の振興については、村内の商店は、村外消費の増加などにより厳しい経営状況にあるため、奄美商工会へ助成を行い、商工会による経営改善普及指導等を支援します。
- ④ 連合青年団主催のひらとみ祭りについては、団員数が減少しているため助成額を増額し、開催準備等の支援を行います。

- ③ 奄美フォレストポリスの管理については、指定管理者の経営改善、雇用の確保、利用者のサービス向上に努めます。また、各種イベントを開催し、奄美フォレストポリスの利用促進と併せて、サクラの植栽を継続し、花見の名所づくりに努めます。
- ④ 県と連携し、奄美大島本島の西回りルートである名瀬瀬戸内線沿線に引き続き公園を整備し、観光の振興と併せて村のPRを図ります。
- ⑤ 全国版のスポーツイベントである、ラフウォータースイムやジャングルトレイル等のイベントは、村の活性化につながるため、今後とも開催について支援を行います。

歳入総額 27億9358万2千円の性質別内訳



自主財源 村税など村が独自に調達するお金
 依存財源 国や県から村に入るお金
 村税 住民税や固定資産税などのお金
 使用料 施設の利用料などのお金
 諸収入 預金利子など
 財産収入 財産の貸し付けや売却による収入
 繰越金 前年度から持ち越したお金
 地方交付税 村の状況に応じて国から貰うお金
 国庫支出金 事業を行うために国から貰うお金
 県支出金 事業を行うために県から貰うお金
 村債 村が借り入れるお金
 地方譲与税 国から配分されるお金
 各種交付金 国から配分されるお金

一般会計歳入
 歳入の中心を占める地方交付税は1千万円の減額、地方債がとなりましたが、防災センター整備事業などにより国庫支出金が4億1千740万3千円の増額、地方債が1億3410万円の増額となりました。自主財源は基金繰り入れや諸収入の増額により3866万9千円の増額となりましたが、予算規模が拡大したため自主財源比率は0.7%の減少となりました。

- ① 基幹作物である、スモモ・タンカンについては、今後とも、土づくりのための有機質堆肥や肥料及び苗木の購入に対する助成を継続実施します。併せて、マンゴー生産農家も増えつつあることから、栽培技術の向上を図ります。また、大棚毛陣地区に新たに実証農園を整備し、栽培技術指導の拠点として活用し、農家の技術力並びに所得の向上を図ります。
- ② 平成24年度に選果機の更新をした、湯湾釜選果場については、村による管理・運営を行い、関係機関と連携を図りながら、農家の有利販売に努めます。
- ③ 地場消費の拡大や産地育成を図るために、現在実施している名瀬中央青果市場への集出荷委託事業を継続し、利用者の拡大に努めます。また、大和まほろば館を活用して、地場産野菜等の村内消費の促進に努めます。本年度も野菜栽培講習会及び現地視察等を継続実施し、栽培技術と生産意欲の向上を図ります。
- ④ 県営農地環境整備事業を引き続き推進し、生産基盤の整備を進めます。
- ⑤ 農地の有効活用対策として、農地動向や所有者の意向調査及び農家台帳

- ⑥ 農地・水・農村環境保全向上活動事業を推進し、地域住民、関係団体等の協力により農業用施設の維持管理を、地域ぐるみで効果的な共同作業を行うための支援をいたします。
- ⑦ 特産品のPR活動については、奄美群島観光物産協会等と連携を図りながら広域的に取り組む他、村自でも神奈川県大和市や東京都板橋区においてトップセールス行う等、積極的に取り組めます。また、大和まほろば館を情報発信拠点施設として、特産品の開発や加工品の販売促進を図ります。
- ⑧ 販路の拡大のために、新たな市場の調査に取り組みます。
- ⑨ 林業の振興につきましては、平成23年度に鳥獣被害防止対策事業で導入したイノシシ捕獲用の箱罠を有効活用するとともに、地元猟友会と連携を図り、迅速で効果的な有害鳥獣捕獲事業を本年実施し、被害の防止に努めて参ります。
- ⑩ 地域森林環境づくり促進事業や里山林機能回復事業を実施し、保存松への樹幹注入や、枯損木の伐倒事業を実施いたします。

(2) 農林水産業の振興による特産品の開発及び販路の拡大

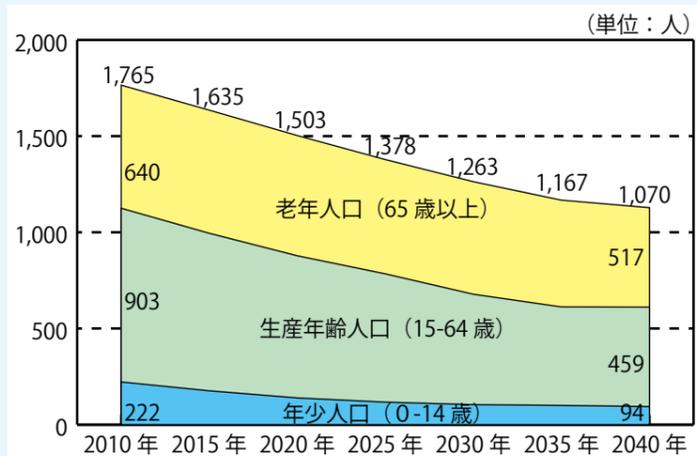
次に、農林水産業の振興による特産品の開発及び販路の拡大であります。
 農産物の振興につきましては、
 ① 基幹作物である、スモモ・タンカンについては、今後とも、土づくりのための有機質堆肥や肥料及び苗木の購入に対する助成を継続実施します。併せて、マンゴー生産農家も増えつつあることから、栽培技術の向上を図ります。また、大棚毛陣地区に新たに実証農園を整備し、栽培技術指導の拠点として活用し、農家の技術力並びに所得の向上を図ります。
 ② 平成24年度に選果機の更新をした、湯湾釜選果場については、村による管理・運営を行い、関係機関と連携を図りながら、農家の有利販売に努めます。
 ③ 地場消費の拡大や産地育成を図るために、現在実施している名瀬中央青果市場への集出荷委託事業を継続し、利用者の拡大に努めます。また、大和まほろば館を活用して、地場産野菜等の村内消費の促進に努めます。本年度も野菜栽培講習会及び現地視察等を継続実施し、栽培技術と生産意欲の向上を図ります。
 ④ 県営農地環境整備事業を引き続き推進し、生産基盤の整備を進めます。
 ⑤ 農地の有効活用対策として、農地動向や所有者の意向調査及び農家台帳の整備を行い、農地の流動化を推進し、耕作放棄地の解消による農産物の振興を図ります。
 ⑥ 農地・水・農村環境保全向上活動事業を推進し、地域住民、関係団体等の協力により農業用施設の維持管理を、地域ぐるみで効果的な共同作業を行うための支援をいたします。
 ⑦ 特産品のPR活動については、奄美群島観光物産協会等と連携を図りながら広域的に取り組む他、村自でも神奈川県大和市や東京都板橋区においてトップセールス行う等、積極的に取り組めます。また、大和まほろば館を情報発信拠点施設として、特産品の開発や加工品の販売促進を図ります。
 ⑧ 販路の拡大のために、新たな市場の調査に取り組みます。
 ⑨ 林業の振興につきましては、平成23年度に鳥獣被害防止対策事業で導入したイノシシ捕獲用の箱罠を有効活用するとともに、地元猟友会と連携を図り、迅速で効果的な有害鳥獣捕獲事業を本年実施し、被害の防止に努めて参ります。
 ⑩ 地域森林環境づくり促進事業や里山林機能回復事業を実施し、保存松への樹幹注入や、枯損木の伐倒事業を実施いたします。

2040年大和村の人口は1,070人に激減

「2040年の大和村の人口は1,070人。高齢人口は生産年齢人口を逆転」
大和村民にとって大変ショッキングなデータが国立社会保障・人口問題研究所から「地域別将来推計人口」として発表されました。この人口推計は2010年の国勢調査結果をもとに、死亡率や出生率、人口移動を数値化し市町村別、都道府県別に推計したものです。

推計では、2010年から2040年の30年間に全国の都道府県で人口が減少に転じ、総人口は16.2%の減少。鹿児島県は全国平均を上回る23.0%の減少。大和村はそれを大きく上回る39.4%の「激減」と予想されています。

また、65歳以上の老年人口が総人口に占める割合は、全国平均で23.0%から36.1%に上昇。鹿児島県では26.5%から37.5%に、大和村では36.3%から48.3%と、村民の2人に1人が高齢者となります。さらには、15歳から64歳までの生産年齢人口は42.9%と大きく減少し老年人口を下回ると予想されます。



このような急激な人口減少と高齢化は、村民の生活基盤や産業活動の根幹を揺るがす大きな要因です。少子化による小学校の統合(村内の児童数は60人程度と予測)や高齢者に必要な医療や介護サービスの提供、限界集落への支援などいくつかの難題に直面するでしょう。

村は雇用の創出や住環境の整備を行うことは勿論のこと、労働力の減少を補うために働く女性や元気な高齢者の積極的な活用、Iターン者の受け入れ等を推進するための環境づくりに努めなければなりません。

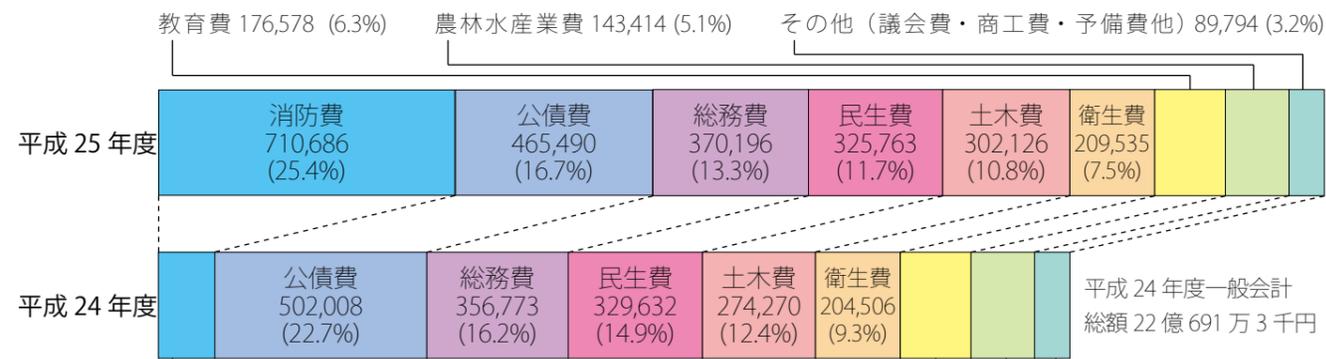
人口減少は村民ぐるみで危機感を共有し、協力して対処しなければならない課題です。

- 生活環境の整備については
- ① 環境保全の観点から、生活排水対策として整備済みの西部地区に引き続き、東部地区と併せて中部地区でも整備を促進します。
 - ② ごみの分別収集を行い、資源ごみのリサイクル促進を図り、ごみの減量化に努めます。また、環境保全の面から関係機関と連携し、車輛の放置防止やごみの不法投棄防止に努めます。
 - ③ ヤンバルトサカヤスデは、住民に不快感を与え生活上、大きな問題であります。引き続き一部有料により駆除用薬品を配布し、駆除に努めます。
 - ④ 自然保護に関する取り組みとしては
 - ① 奄美野生生物保護センターや奄美自然体験活動推進協議会等と連携し、自然保護思想の普及啓発に努めます。
 - ② 鹿児島・沖縄両県をはじめ群島内各市町村と連携して、奄美群島の国立公園化や世界自然遺産への早期登録を目指した取組を行います。
 - ③ 植生破壊等による生態系への被害を防止するため、継続して、ヤギ被害防除対策事業によりノヤギの駆除を実施するほか、ノイヌ、ノネコ対策についても関係機関と連携して取り組みます。また、オオキンケイギク、ウオカタレータス、ホテイアオイ等の外来植物の駆除を実施し、生態系の保全に取り組みます。
 - ④ 村内の県道敷きを利用し、在来種の植栽を行うことで美化活動を推進し、世界自然遺産登録に向けて住民の気運を高める取り組みを行います。
 - ⑤ 昨年度に引き続き、自然保護推進員を配置し、希少種の生息調査や盗採掘防止パトロールを行います。

- 次に子育て支援及び教育環境の充実についてであります。
- 全ての村民が安心して、生きがいのある生活を送るには、健康が大切であります。そのために村民の健康管理の支援を行うとともに、子育て支援を強化します。
- また、教育環境の整備や人間性豊かな人づくりに努めて参ります。
- ① 少子化対策は重要な課題であり、引き続き延長保育や土曜保育を実施すると共に、村単独の育児助成金を支給するなど子育て支援を充実します。
 - ② 乳幼児から中学校卒業時までの医療費無料化を引き続き実施します。
 - ③ 学力対策協議会への助成を引き続き行い、基礎学力の確実な定着や教職を図ります。
- 道路交通網については
- ① 本村の農業拠点である福元地区や
 - ② 主要地方道名瀬瀬戸内線のトンネル

一般会計歳出総額 27億9358万2千円の目的別内訳

単位: 千円、() 内は構成比



歳出費目	村民1人当たり	使われた内容
消防費	428,900円	消防活動や救急活動など
公債費	280,900円	これまでの施設整備のなどで借りたお金の返済など
総務費	223,400円	総務管理や財産管理、企画調整、地域振興、税務事務など
民生費	196,600円	児童や高齢者、障害者の福祉など
土木費	182,300円	道路や公園、住宅の整備など
衛生費	126,500円	健康増進事業やごみ、し尿の処理など
教育費	106,600円	学校の管理運営や施設整備、生涯学習の推進など
農林水産業費	86,600円	農業や林業、水産業の振興など
その他の経費	54,200円	議会運営や商工業の振興、災害復旧など
合計	1,685,900円	平成25年5月1日現在人口: 1,657人

(4) 子育て支援及び教育環境の充実

- 次に子育て支援及び教育環境の充実についてであります。
- 全ての村民が安心して、生きがいのある生活を送るには、健康が大切であります。そのために村民の健康管理の支援を行うとともに、子育て支援を強化します。
- また、教育環境の整備や人間性豊かな人づくりに努めて参ります。
- ① 少子化対策は重要な課題であり、引き続き延長保育や土曜保育を実施すると共に、村単独の育児助成金を支給するなど子育て支援を充実します。
 - ② 乳幼児から中学校卒業時までの医療費無料化を引き続き実施します。
 - ③ 学力対策協議会への助成を引き続き行い、基礎学力の確実な定着や教職を図ります。
- 道路交通網については
- ① 本村の農業拠点である福元地区や
 - ② 主要地方道名瀬瀬戸内線のトンネル

(5) 道路交通網、情報通信網、生活環境の整備促進

- 次に、道路交通網、情報通信網、生活環境の整備促進についてであります。
- 生活の基盤である道路交通網や情報通信系、集落内の生活環境の整備等については、本村の活性化に最も重要な社会基盤であるため、更に整備の促進を図ります。
- ① 本村の農業拠点である福元地区や
 - ② 主要地方道名瀬瀬戸内線のトンネル



村民体育大会（大和中校庭）



避難訓練（大棚集落）



漁港整備状況議会視察（今里漁港）



保育所遠足（奄美フォレストポリス）



タンカン加工（大和まほろば館）



スモモ天日干し（大棚）



職員によるトイレ清掃（伊集院村長）

<p>高齢者福祉の充実</p> <p>障害者行き場づくり 2,395千円 地域支え合い事業 2,339千円 高齢者元気度アップ事業 675千円 敬老年金 8,540千円 高齢者バス賃 2,280千円 寝たきり老人介護手当 1,920千円 社会福祉協議会補助金 3,000千円 老人クラブ育成事業 1,276千円</p>	<p>防災力の強化による安心・安全な村づくり</p> <p>防災センター整備 583,000千円 常備消防費 111,723千円 非常備消防費 8,897千円 消防施設費 268千円 災害対策費 1,805千円 防災無線保守委託費 2,812千円 防災情報ネットワーク 1,081千円 急傾斜地対策負担金 4,000千円</p>	<p>道路交通網、情報通信網、生活環境の整備促進</p> <p>大棚名音線改良工事 108,000千円 村・県道維持補修費 9,237千円 橋りょう建設工事 9,600千円 集落排水（東部） 112,800千円 集落排水（中部） 143,550千円 あまみFM中継局管理 800千円 広報やまと印刷費 1,291千円 自然保護推進員賃金 924千円</p>	<p>子育て支援及び教育環境の充実</p> <p>乳幼児医療費助成 1,320千円 子ども医療費助成 1,236千円 ひとり親家庭医療費 1,004千円 児童手当 17,160千円 保育所運営費 37,317千円 大和中スクールバス運行 6,300千円 公民館費 17,205千円 学力対策協議会補助金 950千円</p>	<p>定住促進対策による村の活性化</p> <p>出産祝金 3,000千円 育児助成 3,540千円 高校生通学バス助成 14,087千円 里親助成 360千円 今里親子留学助成 2,400千円 新築住宅助成 400千円 公営住宅建設費 97,052千円 公営住宅管理費 3,694千円</p>	<p>農林水産業の振興による特産品の開発及び販路の拡大</p> <p>農業施設整備助成金 1,000千円 野菜種子等助成金 1,000千円 湯湾釜選果場運営費 16,094千円 大和まほろば館運営費 4,327千円 枯損木伐倒事業 1,970千円 離島漁業再生支援事業 3,400千円 ひらとみ祭り補助金 2,000千円 フォレストポリス管理委託料 8,160千円</p>	<p>行財政改革の推進による健全財政の確立</p> <p>村民税 36,637千円 固定資産税 34,824千円 村たばこ税 6,032千円 軽自動車税 4,010千円 村営住宅使用料 33,073千円 村債借入れ 314,000千円 村債償還金（元金） 407,967千円 村債償還金（利子） 57,523千円</p>
---	--	--	---	---	--	--

⑧ 障害者等の行き場づくり事業に対し、継続して支援を行います。

⑨ 高齢者の自主的な健康づくりや社会参加活動に対して、ポイントを付与し、高齢者の健康維持や介護予防への取り組みを支援する、高齢者元気度アップ事業を推進いたします。

⑦ 住民主体の地域福祉を推進するため、地域支え合い活動を支援いたします。

⑥ 大和の園については、地域に信頼される施設として、入所者が受けたい介護福祉サービスの提供を行い、入所者が安心・安全な園生活が送れるための施設改善や健全な運営に努めます。

⑤ 老人クラブへ育成補助及び各種大会の参加援助を行い、高齢者の社会参加を支援いたします。

④ 介護支援事業所・国保大和診療所と連携を密にしながら、訪問指導や健康相談等を充実し、個々の健康意識を高め医療費の抑制に努めます。また、社会福祉協議会への支援を継続して行いながら、社会福祉協議会と連携し、高齢者等の安心・安全な生活支援、在宅訪問サービス等の充実に努めます。



平成25年産スモモ

以上、村政の基本方針と主要施策の概要を申し上げましたが、私も1期目の仕上げの年として施策の成果は、まだ道半ばであります。本村発展のために努めていきたいと思っております。

平成25年度も厳しい財政状況ではありますが、効率的に執行することで、所期の目的を達成すべく、全職員一丸となって努力し、村民とともに夢を持ち、自然にやさしい、大きく和する、明るく心豊かなまほろば大和の創造を目指したいと考えております。

これからも、村政の運営については、村民の立場に立つて行うことを基本とし、施策実現のために全力で邁進していく所存でございますので、村議会並びに村民の皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。そして、施政方針といたします。

(6) 防災力の強化による安心・安全な村づくり

次に防災力の強化による安心・安全な村づくりについてであります。

近年、多発傾向にあるあらゆる災害から村民の生命と財産を守るため防災力の強化に努めて参ります。

① 村民の防災意識を高め災害時に迅速・的確に行動ができるように、消防や集落、各種団体と連携し、全村民を対象とした総合防災訓練を継続して実施いたします。

② 各集落自主防災組織の育成・強化を図るため訓練等の支援をいたします。

③ 災害時の避難施設である集落公民館等については、年次的に避難所としての機能の向上を図る等、防災関連施設の整備を推進します。

④ 防災の拠点施設として、総合的な防災機能を備えた、防災センターの建設を推進いたします。

⑤ 災害から村民の生命・財産を守り、安心・安全に暮らしていただけるように、奄美豪雨災害や東日本大震災の津波被害を教訓に、大和村地域防災計画の見直し等を行い、災害に強い村づくりに努めます。

(7) 高齢者福祉の充実

そして7点目は、高齢者福祉の充実についてであります。

① 診療所をはじめ県や健康づくりリーダーなど関係機関と連携して、各種検診率の向上を図るとともに、健康教育及び訪問指導の強化や個人レベルでの健康づくりの意識の高揚など、健康増進をサポートできる環境づくりに努めます。また、今年度も昨年度同様に各集落で検診を行うなど、特定検診率の向上に努めていきます。

② 介護保険については、今後とも村民の健康増進とともに、介護保険料の抑制、被保険

者の負担軽減のためにも、包括支援センターを中心に、引き続き集落介護予防教室やタラソ利用助成など健康増進活動を実施し、運動を通して村民の介護予防意識の高揚に努めて参ります。

③ 在宅介護の充実を図るため、在宅要介護者等介護手当の支給額を引き上げ、在宅福祉の充実に図ります。



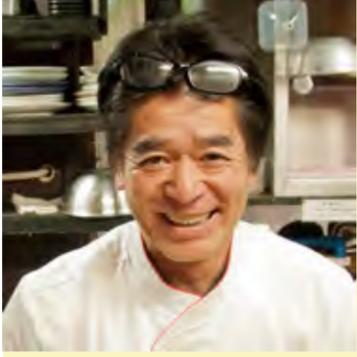
旬の食材盛りだくさん

夏野菜のカポナータ

野菜のトマト煮ヴィネガー (スモモ酢) 風味

カポナータは南イタリアの家庭料理。イタリア語で「家庭菜園の野菜」の意味だとか。夏野菜をふんだんに使用し、スモモのセミドライとスモモ酢でさっぱりと仕上げました。肉や魚と絡めてもよし。冷蔵庫で冷やしてもよし。旬の野菜を美味しく頂ける一品です。

案内人 森山修二さん



居酒屋いっさざれ料理長を努める。青年期はヨーロッパを放浪し料理の修業をした経験を持つ。「南イタリアの気候と料理はシマに近いよ」と屈託のない笑顔を見せた。大和浜在住 51 歳。

《材料》
カボチャ・ズッキーニ・ナス・トマト・インゲン・パプリカ・セミドライのスモモ・バジル (旬の野菜なら全て使用可)・スモモ酢 (なければ刻んだスモモとお酢で代用可)

《作り方》
下ごしらえ
①ナス、カボチャは1センチ角のサイコロ、トマトは縦割り8分割、ズッキーニは2センチの半月、インゲンは4センチ長、パプリカは縦5センチ、幅1センチにそれぞれカット
②ナスとカボチャは軽く素揚げ。インゲンは下茹でする
材料を炒める
③フライパンにオリーブオイルと潰したニンニク1片とトウガラシ1本と共にズッキーニ、ナス、カボチャ、トマトを炒める
④トマトソースで味を調えセミドライのスモモ、インゲン、スモモ酢を加え炒める



Caponata

シマに生きている!

vol.1

大和在住のアマチュア芸術家 里岡伸夫さん(64歳)は絵を描き始めて20年。絵画を始めたきっかけは、名瀬市(現奄美市) 美展を鑑賞し、絵画や写真といった数々の美しい作品に触れ「自分の手で描きたい」と創作意欲に火がついたからだとか。学校の授業以外に美術の経験などなかった里岡さんですが、独学で油絵を習得。翌年(平成5年)には油絵「海中遊泳」を市美展に初出展し、みごと奨励賞を受賞しました。以後、意欲的に創作活動に取り組み、現在では油絵にとどまらず彫刻、貝細工、ミニチュア制作など幅広い分野で活動を展開しています。

「シンオ兄が展覧会を開くので協力してほしい」そんな依頼を受け、取材に向かった時は半信半疑でした。個人的にも知る里岡さんですが、思いつくのは「スポーツマン」、「素潜りの達人」といった体育会系のイメージのみで芸術活動に取り組んでいることなど知る由もありませんでした。



来場者と談笑する里岡さん



152点の展示絵画



精巧に作られたミニチュア

「癒しの郷・大和」 絵画彫刻展を開催

アマチュア芸術家 里岡伸夫さん

数々の作品が所狭しと並んでいました。100号の油絵の大作から水彩画、似顔絵、貝細工、古い家屋や伝統建築のミニチュア、動物や昆虫のミニチュアなど多彩な作品の数々。見れば見るほど里岡さんの観察力と繊細な感性が伝わってきます。なにより、大和村内の風景や風俗、女性像から里岡さんの大和や大和村に対する郷土愛がにじみ出ていました。

里岡さんは「名瀬で個展を開いてみないか」と誘いを受けたこともあるそうですが、「自分の原点はふるさとの大和。個展を開くならまずは大和のみなさんに見て欲しい」と大和での開催を模索してきました。

このたび、製作した作品が相当の数になったことから、集落の有志のみなさんが展示会を企画。「癒しの郷・大和」と銘打ち、5月18・19日の両日に大和公民館で展示会を開催しました。

展示会は地元民を始め村内外から500人が来場。里岡さんの作品のすばらしさは勿論のこと、300点を超す作品のレパートリーの広さに来場者は感激した様子。会場は感動の溜息に包まれました。

温厚で多くを語らない里岡さんですが、作品の数々が故郷に対する思いを表現しています。作品を鑑賞し、改めてわきやシマ(私たちの故郷) 大和村に誇りを持たせてくれた展示会でした。

※この連載は大和村を愛し活動を行っている人物を紹介する「コーナー」です。

全体の奉仕者として貢献することを宣誓



【6名の職員を採用】

平成24年度職員採用試験にて6名の職員を採用。4月1日村長室にて辞令交付を行いました。式では村長が6名の新規採用職員ひとりひとりに辞令を交付。辞令を受け取った職員達は「全体の奉仕者として誠実、且つ、公正に職務を執行することを固く誓います」と宣誓書を朗読し、地域に貢献する決意を表しました。

まだまだ未熟な職員ですが、温かく時には厳しくご指導下さいますようお願いいたします。

ワクワク胸躍る新学期がスタート！

【入学おめでとう】

大和小、大棚小、名音小の3校で4月8日に入学式が行われ、10名の新1年生が入学しました。

入学式では、新入学生の名前が呼ばれると子供達は「ハイ！」と大きな声で返事をして式場を和ませていました。1年生達は、毎日元気に登校しています。地域のみなさんの温かい見守りと優しい声かけをお願いします。

なお、新入学生の氏名と保護者氏名（ ）は下記の通りです。

【ようこそ今里小へ】

今里小学校（真辺幸成校長）では昨年引き続き新入生がなく、入学式が行われませんでした。しかし今年は、待望の親子留学生第1号が転入。転入生を迎え始業式を行いました。

転入者は愛知県からお越しの森浩二さん家族。森さんは自然豊かな環境で子育てを行いたいと今里へ移住してきました。この日は家族で彩花さん（小5）の始業式に立ち会い学校生活のスタートを応援。彩花さんも打ちとけた様子で友達と会話を楽しんでいました。極小規模校の今里小ですが、学校ぐるみ、地域ぐるみ、家族ぐるみで子供達を見守っています。



大和小学校
農原弘久校長
吉本光輝さん
（吉本弘典）
栢山優衣奈さん
（栢山朱里）
高島潮乙さん
（高島茂雄）
井上奈津美さん
（井上しのぶ）



大棚小学校
山之内和英校長
前田愛璃さん
（前田秀人）
中島心嘉さん
（中島繁）
元山漣さん
（元山博三）
白石輪さん
（白石聡）



名音小学校
新原由起子校長
宮島増さん
（宮島久美子）
登喜健大さん
（登喜政利）



今里小学校
真辺幸成校長
児童数4名
2学年
1クラス



「交通事故0、中性脂肪も0」
まえざと りょう
大和村総務企画課庶務係
奄美市名瀬出身（28歳）



「四千元より命が大切です」
むかい あつし
大和村住民税務課生活係
奄美市名瀬出身（22歳）



「大好きだけど全部は無理」
おさめ たかゆき
大和村産業振興課耕地係
大和村大和浜出身（24歳）



「なぜか愛おしいプラ杭」
みた よういちろう
大和村建設課地籍調査係
大和村思勝出身（30歳）



「しばらく修行の旅に出ます」
むらた やすあき
大島地区消防組合大和分駐所
奄美市名瀬出身（26歳）



「ダブルマイクの熱いヤツ」
ふじむら ゆうき
大和村教育委員会社会教育係
大和村大棚出身（22歳）

お見事！5キロ超のカンパチゲット！

第20回大鵬ファミリー釣り大会

大鵬集落で5月5日に第20回ファミリー釣り大会（大鵬壮年団主催）が開催され、23家族、75人の集落民がゴールデンウィーク恒例の集落行事を楽しみました。

同大会は自然とふれあいながら家族や集落民との絆を深めようと壮年団が企画。近年は釣り大会とあわせ、環境美化活動の一環としてクリーン作戦（ゴミ拾い）を実施し、魚の検量と同時に回収したゴミも検量しています。

大鵬港で午後3時から始まった検量では、釣りを終えた家族が釣果を披露。この日に釣った魚の総重量は86キロ。回収したゴミの量は175キロの『大漁』でした。検量では一匹の大きさの「大物の部」や、釣果総重量の「大漁の部」、回収したゴミの量の「クリーン作戦の部」エラブチ（ブダイ）やネバリ（ハタ）といった魚種ごとの部門で釣果を競いました。

なかでも写真の奥平光くん（大鵬小3年）が宇検村で釣り上げた体長75センチ、5.3キロのカンパチが検量に上がると大人も子供もその大きさに驚いた様子。光くんも誇らしげに写真に納めていました。

表彰式をかねた反省会では、刺身や唐揚げなどの魚料理に舌鼓を打ち、釣り談義に花を咲かせました。



75才のカリシャ（猟師）初捕獲

ハコワナによるイノシシ有害鳥獣駆除

せちゃんこと、大和村津名久にお住まいの樋脇節さん（75歳）は朝早くから畑に出かけては農業に精を出す元気な高齢者。

樋脇さんはスモモやタンカン、季節野菜など多品種の作物を栽培していますが、かねてから畑を荒らすイノシシの被害に悩まされていました。そこで樋脇さん「自分の畑は自分で守る！」と、一念発起しイノシシを捕獲するために必要な狩猟免許資格試験に挑戦。本人いわく「分厚い電話帳ほどの教科書2冊分勉強しゃっとー」とのがんばり様。努力の甲斐あって75歳にして見事狩猟免許を取得しました。

4月1日に有害鳥獣駆除の許可が出たのを受け、樋脇さんは畑に箱ワナを設置。米ぬかやサツマイモを餌にイノシシがかかるのを待ちましたがいっこうにイノシシは入りません。そこで、「試しに」と食パンを餌に入ると翌朝には2頭のイノシシが箱ワナに入って

いました。樋脇さんがおっしゃるには「シシは洋食好きじゃ」とのこと。畑を荒らす天敵を見事に捕獲し、ご満悦のピースサインで写真に収まりました。

いつも元気で活動的な樋脇さん。これからもカリ（狩猟）やイショ（漁業）、ハテワク（農作業）に頑張ってください。



業務は大和村の子どもたちのために

田畑悦郎学校教育指導主事が着任

4月1日付人事異動により田畑悦郎先生が大和村教育委員会に学校教育指導主事として着任しました。田畑先生は薩摩川内市出身の45歳。前任地の伊佐市立羽月西小学校から奥様と2人のお子さんの4人家族で思勝集落に転入なさいました。

大和村の印象や抱負を尋ねると「以前奄美市の小宿小に勤務したことがあるので大和村のことはよく知っていましたよ。自然がいっぱいで、みなさん笑顔で温かく接して下さるのが嬉しいです」さらには「自分の業務は大和村の子どもたちのためにあることを信条として誠心誠意取り組みたいです」と力強く答えました。

先生の趣味は日帰りや一泊程度の小旅行だとか。最近では家族と共に福岡市内を観光したそうで、「奄美大島には隠れた名所がいっぱいあるので、ぜひ休日にはドライブに行きたいですね」と語りました。

田畑先生は赴任して2カ月が経過しました。役場で

はいつも笑顔で朗らかな田畑先生ですが、モットーは「意志あるところに道は開ける」と、内面は強い信念の持ち主。持ち前の信念で大和村の教育の充実に力を注いでください。そして、赴任期間中は奄美の自然と文化をどっぷりと体験し、公私ともにシマの生活を楽しんでください。



大鵬チーム6連覇&アベック優勝

第55回大和村ナイターソフトボール春季大会開催

第55回大和村ナイターソフトボール春季大会（大和村ソフトボール連盟主催）が4月22日から30日にかけて大和中学校グラウンドにて開催されました。

大会には村内の10集落から11チームが参加。A級とB級の2クラスに別れ、11試合の熱戦を展開しました。地域の誇りをかけ全力でプレーする選手らの姿に観客席からは大きな声援が上がりました。

30日には決勝戦が行われ、A級は大鵬A対名音、B級は大鵬B対国直の組み合わせとなり、ともに大鵬チームが決勝戦に駒を進めました。大鵬青年団は奄美市郡ナイターソフト大会にも毎シーズン参加し、常に好成績を納めている強豪チーム。豊富な実戦経験と練習量からこの日も他チームを圧倒。A級は大鵬Aが名音を15対4で下して6連覇を達成。B級は大鵬Bが25対8と国直に大勝し、同Aとともにアベック優勝

を果たしました。

A級の最優秀選手賞には全4試合で完投勝利した杉島勇投手（大鵬A・31歳）が昨年に引き続き選出され、B級の最優秀選手賞には決勝で本塁打を放つなど鋭い打撃で長打を量産した今井秀一郎外野手（大鵬B・48歳）が選出されました。



タラソ半額助成募集のお知らせ

タラソテラピーを継続利用することによって、体の調子がよくなり元気でいきいきと生活している方々が、大和村でも増えていきます。このため大和村では、平成25年度もタラソ半額助成を行い、皆様の健康づくり・介護予防を応援していきます。

4月の一次募集で定員を超える応募がありましたので、今回二次募集を行うこととなりました。この機会にぜひお申し込み下さい。

□対象者 大和村にお住まいの40歳以上の方

□利用期間 平成25年7月から平成26年3月

□利用頻度

利用期間中、週1回以上継続する意思のある方

□交通手段 自家用車またはタラソ専用バス（バスは週1回運行・無料）

□利用施設 タラソ奄美の竜宮

□助成金額 いつでも会員（1ヶ月あたり2500円・何回でも利用可）

チャレンジ会員（1ヶ月あたり1500円・月4回まで利用可）

□申し込み締切 平成25年6月27日（木）

□問い合わせ先 大和村地域包括支援センター 早川・勝

TEL 0997-57-2218

元気度アップポイント事業開始

村民の健康づくりや社会参加を応援する事業として「元気度アップポイント事業」が始まりました。

この事業は、健康づくり健診受診や地域サロン活動、地域美化活動などに参加すると、ポイントが付与され、貯まったポイント数に応じて地元商店などで商品券として使うことができるものです。詳しくは6月の集落説明会での配布資料をご覧ください。

楽しくポイントを集めながら、いきいき元気な生活を送りましょう！

また、ポイントを付与できる活動登録団体を募集しています。老人クラブや地域支え合い団体など、地域での活動団体が行うものが対象となります。

□ポイントとは 村が認定した活動に参加すると、5ポイントごとに500円の商品券として使えます（年間5000円まで）。

□介護サービスを利用していない方65歳以上で介護認定を受けていない方は、あらかじめ10ポイント（1000円分）が付与されます。

□問い合わせ先 大和村地域包括支援センター 早川・勝

TEL 0997-57-2218

大和村地域福祉計画を策定

多くの方のご協力をいただき大和村地域福祉計画・大和村地域福祉活動計画が策定されました。今回は住民主体や地域福祉の原点であるご近所・集落の力をどのように引き出すかに焦点をあて、住民参加による具体的な近所・集落福祉計画が村全体に共通する計画としてまとめられています。

時代の変化により暮らしも変化していきますが、「安心して豊かに自分らしく生きていきたい」という願いはいつの時代も同じです。人と人が支え合って成り立つその大切さがこの計画には盛り込まれています。

本人・家族・周囲といった人々の想いを大切にできるしくみの中で、願う暮らしを実現できるために、村民一体となって取り組んでいきましょう。

配布を希望される方は大和村地域包括支援センター 早川・重野まで（TEL 0997-57-2218）



がん検診を実施します

左記の日程でがん検診を実施します。受診の際は「受付票」をお忘れ無く持参してください。

対象地区の日程で都合の悪い方は、他の地区の日程に受診してください。

□検診場所 大和村体育館
□受付時間 午前7時30分から午前9時まで

□検診項目 胃がん、大腸がん、腹部エコー、肺がん、結核

□健診日程
6月29日（土）大棚・大金久
6月30日（日）思勝・大和浜
7月1日（月）戸円・今里
7月2日（火）国直・津名久

健康診断の実施について

特定健診（40歳～74歳）と長寿健診（75歳以上）を6月14日から18日まで行いましたが、未受診者を対象として次の予定で再度実施いたします。健診料（およそ5400円程度）は無料ですのでお気軽に受診下さい。がん健診と同時に受信することも出来ます。

□健診場所 大和村体育館
□健診日 6月30日（日）
□受付時間 午前7時30分から午前8時30分まで

障害者委託訓練生募集案内

□訓練内容 ワードプロ（Word）・表計算（Excel）・インターネット・メール・ホームページ制作

□訓練実施場所 奄美振興会館 奄美市長浜町517

□特典 授業料無料・ハローワークから受講あつせんを受けられた方で雇用保険受給の方は訓練期間中は給付されます。雇用保険を受給されない方は職業訓練受給付金または訓練助成金が支給される場合もあります。

□定員 10人（定員になり次第締め切ることあります）

□訓練機関 9月3日～11月29日（土日、祝祭日は休みです）

□訓練時間 9時30分～15時30分

□応募資格 身体に障害をお持ちの方で、早期の就職や復職を目指す人です。

□募集期間 7月1日～7月31日

□願書提出先 最寄りのハローワーク

□提出書類 ①入校願書②身体障害者手帳の写し③証明写真

□選考方法 面接

□面接日時 8月16日午前10時

□面接場所 奄美振興会館

□合格発表 8月23日（金）

□入校日 9月3日（火）
□訓練委託先 奄美情報処理専門学校（奄美市名瀬小俣町3-50）

TEL 0997-52-6999

サポステをご利用下さい

サポステ（若者サポートステーション）は、働くことや自立について悩みを抱える若者に適切なサポートを実施して、主に職業的自立を目指して後押しするところです。

《支援内容》
□相談（面談・電話・メール）
現在の状況を客観的に見つめ、自立へ向けてのステップを一緒に考えます。生活習慣の改善等、まずは小さな目標を立ててみます。

□職場見学・職業体験
様々な企業・施設への訪問や農作業体験・パソコン練習等多様な活動を通して、就職に向けた心構えや技能を身につけます。

□家族のサポート
相談員がじっくりとお話を聞きます。また同じ悩みを抱える家族同士で語り合う場を設けます。

□開所時間 火曜～日曜 午前10時～午後7時（相談受付午後6時まで）
（月曜・祝祭日・年末年始は休み）

□連絡先 〒894-0021 奄美市名瀬伊津部町20-1 SHIKIビル1
奄美若者サポートステーション
電話 0997-57-0770（FAX兼用）
Eメール
amami-saposute@polka.ocn.ne.jp
ホームページ
http://amami-saposute.sakura.ne.jp/

TEL 0997-52-6999

自衛隊鹿児島地方協力本部奄美大島駐在員事務所
奄美市名瀬永田町17-3 電話 0997-53-9103

平成25年度自衛官募集案内

募集種目		応募資格	受付期間	試験期日
自衛官候補生 （任期制）	男子	18歳以上27歳未満の者	年間を通じて実施中 （8月1日～9月6日）	受付時に連絡 （9月16日以降予定）
	女子	18歳以上27歳未満の者	8月1日～9月6日	9月22日～26日 いずれか指定する1日
一般曹候補生 （曹となる自衛官を養成）		18歳以上27歳未満の者	8月1日～9月6日	1次：9月16・17日 いずれか指定する1日 2次：10月5日～11日
航空学生（海・空の パイロット等を養成）		高卒（見込含）21歳未満の者	8月1日～9月6日	1次：9月21日 2次：10月12日～17日 3次：11月9日～12月12日
防衛大学 校学生 （幹部自衛官を養成）	推薦	高卒（見込含）21歳未満の者 （学校長が推薦できる者）	9月5日～9月9日	9月28・29日
	総合 選抜	高卒（見込含）21歳未満の者	9月5日～9月9日	1次：9月28日 2次：11月2日・3日
	一般 （前期）	高卒（見込含）21歳未満の者	9月5日～9月30日	1次：11月9日・10日 2次：12月10日～14日
	一般 （後期）	高卒（見込含）21歳未満の者	26年1月22日～31日	1次：26年3月1日 2次：26年3月13日
防衛医科大学校 医学科学生		高卒（見込含）21歳未満の者	9月5日～9月30日	1次：11月2日・3日 2次：12月18日～20日
防衛医科大学校看護学 科学生（自衛官コース）		高卒（見込含）24歳未満の者	9月5日～9月30日	1次：10月19日 2次：11月30日・12月1日
医科・歯科幹部		医師・歯科医師の免許取得者	10月1日～10月18日	11月8日
陸上自衛官（看護）		看護免許を有し、保健師・助産師免許を有する36歳未満の者	9月2日～9月30日	11月16日

どくさどく宝 (健康が宝)

「メタボとお酒、運動のお話。」

藤原葉子保健師

お酒によるカロリー摂取

新年度は歓送迎会シーズン。お酒の席の機会も増えますね。そこで、今回はお酒とメタボについてお話ししたいと思います。

メタボ(メタボリックシンドローム)とは、内臓脂肪型肥満のこと。腹囲が男性で85cm以上、女性で90cm以上あればメタボの可能性があります。

女性の場合は食べ過ぎと運動不足が多いのですが、男性の場合、お酒もその要因の一つであると思います。

飲み会の時ついでに飲みますか? 「とりあえず、ビール」で始めて、トータルでビールジョッキ3杯、焼酎の水割りを5杯、焼酎水割りなく。ビールジョッキ、焼酎水割り1杯当たりおおよそ150キロカロリーです。計算すると1回の飲み会で1200〜1500キロカロリーをお酒だけで摂っていることになり、美味しい食事を食べながらだと、2000キロカロリーくらいになると思います。

こんな飲み会が月4回あれば1カ月で約8000キロカロリーを余分に摂ってしまったこととなります。

4回の飲み会が1キロの脂肪に

ここで、「カロリー」という言葉が出てきますが、人の体を車に例えると、カロリーは「ガソリン量」の様なもの。たくさん入ってきたガソリン(=カロリー)は使われないと脂肪というカタ

チで体に蓄えられていきます。使われないカロリーは7000キロカロリーで1kgの脂肪になります。

話を戻して、メタボとの関係ですが、脂肪1kg増えることによりお腹周り脂肪1cm増えることとなります。

ここに1kgの脂肪模型があります。さっき言ったような飲み会があれば、1カ月でこの脂肪模型1kg分がお腹について、1cmお腹が大きくなることとなります。

仕事で、付き合いで飲まないといけない時ついでから大変です。だからといって、飲むとは言いません。余ったカロリーが蓄えられて脂肪になるなら、カロリーを消費して蓄えなければいいのです。車は走るとガソリンを消費しますね。人も動いてカロリーを消費すればいいのです。じゃあ、どのように動けばいいのでしょうか?

ビール1杯・ウォーキング30分の法則

速めのウォーキング30〜40分で150キロカロリーを消費することが出来ます。

「ビール1杯・ウォーキング30分」と覚えていてください。例えば飲み会から、5時間歩けばカロリー

飲み会4回分の脂肪1キロ!



「忙しくてそんな1日1時間も歩けない」と言う方は、階段を2段飛びで行くとか、わざと遠回りするとか、買い物をするとき車は遠いところに駐車するなど、とにかく普段より動くようにしてください。速歩よりは消費量は減りますが、車が走れば走るほどガソリンを消費するように人の体も動けば動くほどカロリーを消費します。普段から運動について気に掛ける心構えが大切です。以上、メタボ予防にご一考ください。

健康に関するご相談は大和村保健福祉課へ
電話：0997-57-2218

島の宝

すくすくと育て 玉黄金
ほででためになれ 島の宝

満1歳おめでとう

平成24年3月1日から平成24年4月30日までの間に生まれたお子さん達をご紹介します。満1歳を迎え歩き始めるなど目に見えて成長していく時期ですね。「島の宝」をみんなで見守り地域で育てましょう。

栞山 春守さん
保護者・栞山里沙さん(津名久)



転んで目を腫らすも笑顔でポーズ!

森岡 正達さん
保護者・森岡豊史さん(今里)



両親の愛と立神に抱かれスクスクと。

川下 和さん
保護者・川下誉さん(大柵)



パパのだっこに上機嫌のにきちゃん。

こせきの窓

人口 1,657人(△33)
男 796人(△12)
女 861人(△21)
世帯 880戸(△15)

5月1日現在
(前年同月比)

ご誕生おめでとう

南 優聖さん(南利通・大和浜)

お悔やみ申し上げます

- 大津 ミツ 様 (88歳・大和の園)
 - 中里 蝶子 様 (70歳・今里)
 - 元 オチヨ 様 (94歳・大和の園)
 - 勝 久輝 様 (78歳・戸円)
 - 富田 トキエ様 (86歳・戸円)
 - 福田 時夫 様 (79歳・戸円)
 - 中田 ケサ 様 (91歳・大柵)
- 香典返し(社会福祉協議会へ)
- 長増 榮造 様 (故長増タツ様)
 - 藤原 ひとみ様 (故中里蝶子様)
 - 伊東 サツ子様 (故伊東重治様)
 - 行田 誓子 様 (故元オチヨ様)
 - 勝 裕子 様 (故勝久輝様)
 - 中田 三吉 様 (故中田ケサ様)

今月の題字

大和小学校3年 浜井歩夢さん

4月に湯湾釜分校から大和小学校(本校)に編入してきた歩夢さん。昨年の学習発表会ではクラスメイトの政村李玖さんと落語「寿限無」を披露して会場を沸かせました。将来の夢はサッカー選手になることだとか。文武両道で頑張ってください。



発行・編集 大和村役場総務企画課
〒894-3192
鹿児島県大島郡大和村大和浜100番地
TEL 0997-57-2111 FAX 0997-57-2161
mail:info@vill.yamato.lg.jp
http://www.vill.yamato.lg.jp

←バーコード読み取り機能付き携帯電話をご利用の方はここから大和村ホームページ携帯サイトへアクセスできます。





あまみエフエムディ!ウェイヴ・番組表

	月	火	水	木	金	土	日		
6	Day by D! Music Time							6	
7	局歌 (嗚呼ディ!ウェイヴ) / 区長さんのゴミ出し情報 / 奄美市便りラジオ版 / 警察情報 / 読みむんマンディ						あまみエフエム RADIO 体操	7	
8	朝の生ワイド番組 スキャンワイド! (7:30 ~ 9:00) 生放送 <コーナー> ▶はコーナー提供企業 7:33頃 本日の朝刊から 7:40頃 天気予報 ▶全労済 7:50頃 お悔やみのご案内 ▶秋葉屋 7:53頃 空の便・海の便のご案内 ▶里見海運 7:58頃 きゆうぬゆしぐとぅ ▶奄美信用組合 8:09頃 あまねっとたるだ〜 8:17頃 ナキャワキャ島自慢 or 島の宝奄美っ子 8:25頃 あまくま行きゅんにや 8:37頃 キューヤヌーディ 8:41頃 50年前の今日は? 8:47頃 WeatherReport ▶エブリワン 8:53頃 今週のエンディングソング						シマグチ NEWS 島ゆむ TIME	8	
9	Day by D! Music Time twitter (@amamifm_music) で曲が確認できます→								9
10	ディ!お茶ど! (ヒマバン・アラカルト / 読みむんマンディ:再 / 英会話のOVA:再 / あらゆるじゅうりよ / 警察情報) (10:00 ~ 10:30)								10
11	わきや島ぬ唄 twitter (@amamifm_music) で曲が確認できます						マンディ・ドミンゴ	11	
12	お昼の生ワイド番組 ヒマバン・ミショシ〜ナ! (12:00 ~ 13:00) 生放送 <コーナー> ◎は月~土のみ / *は日曜のみ ▶はコーナー提供企業 12:03頃 ナキャワキャ島自慢 or 島の宝奄美っ子 12:14頃 空の便・海の便の案内 ▶里見海運 12:18頃 ヌーディ・カーディー 12:31頃 信金 GOOD TIME◎ ▶奄美信用金庫 12:34頃 ラジオレター* 12:47頃 天気予報 12:53頃 今週のエンディングソング							12	
13	Dr.ピョン吉と奄美の メディカルカフェ By 奄美看護福祉専門学校 島ゆむ TIME:再	泉清次の 甦る。こころの一曲 生放送	わあく work talk Day by D! Music Time	おるみさんの おばチャンネル!! 生放送	Day by D! Music Time	あますば ディ!ラックス Day by D! Music Time	第1・Day by D! 第2・みちのしま・ザワールド 第3・なちかしゃ、みくいば 第4・あの日・あの頃	13	
14	エフエムうけん (14:00 ~ 14:30) / エフエムせとうち (14:30 ~ 15:00)							14	
15	陽ちゃん美香ちゃんの ディ!お茶ど! (15:00 ~ 15:30) / タ方フレンド:再 (15:30 ~ 16:00)						マンディ・ドミンゴ	15	
16	Day by D! Music Time	第1・Day by D! 第2・みちのしま・ザワールド 第3・なちかしゃ、みくいば 第4・あの日・あの頃	月曜文学散歩:再	わあく work talk:再	Day by D! Music Time	村松健の 夕すだみに Slow By 吉田商事	村松健の 夕すだみに Slow:再	16	
17	ASIVI A LIVE! by a-minor project							17	
18	夕方生ワイド番組 ゆぶいニングアワー (17:30 ~ 19:00) 生放送 <コーナー> ◎は月~土のみ / ☆は金曜のみ / *は日曜のみ ▶はコーナー提供企業 17:33頃 本日の朝刊から 17:38頃 天気予報 ▶匠ウェブショップ 17:46頃 お悔やみのご案内 ▶青葉社 17:50頃 空の便・海の便のご案内 ▶里見海運 17:54頃 ツタヤ WeeklyReport☆ ▶TSUTAYA 17:59頃 ヌーディ・カーディ 18:00頃 街角インタビュー* 18:07頃 ラジオレター(再)* 18:12頃 英会話のOVA◎ ▶町田酒造 18:24頃 タ方フレンド◎ ▶あっとホーム 18:36頃 島口NEWS シマゆむ TIME* 18:47頃 天気予報 18:52頃 今週のエンディングソング							18	
19	Dr.ピョン吉と奄美の メディカルカフェ By 奄美看護福祉専門学校	泉清次の 甦る。こころの一曲 :再	わあく work talk	おるみさんの おばチャンネル:再		あますば ディ!ラックス:再	島ゆむ TIME:再 奄美音紀行 島の子どもたちのうた	19	
20	Day by D! Music Time twitter (@amamifm_music) で曲が確認できます→							20	
21	月曜文学散歩 ドゥクサしもれよ〜	第1・Day by D! 第2・みちのしま・ザワールド 第3・なちかしゃ、みくいば 第4・あの日・あの頃	イモリーナ×イモリーナ :再	イモリーナ×イモリーナ 生放送	中孝介の 拝みレディオ マニアックさん いらっしゃい	我那覇美奈の よりみち日記 Blues Power:再	はまだまーぼの あつただんまドウシ!	21	
22	ヤマケンの The show must go on!	カサリンチュウの ただいま、 カサリン中です。 生放送	South Blowの 風街ろまん	ゆーきゃんの 夜分にすみません part3	元ちとせの Do you know me? By 西平本家	シマラガ Radio	Blues Power By 青森アップルウェイヴ	22	
23	ASIVI A LIVE! :再 by a-minor project							23	
0~5	アーカイブ (本日の番組を再放送) / Day by D! Music Time							0~5	

あまみエフエムへのご意見
ご要望お待ちしております。

FAX 0997-57-6367 777@npo-d.org
TEL 0997-57-6366 @dwave_777

77.7MHz
リクエストもどうぞ